

第6 4回中国高等学校バドミントン選手権大会 要項

1. 主催 中国高等学校体育連盟・広島県高等学校体育連盟・中国地区バドミントン協会
2. 後援 広島県教育委員会・(公財)広島県スポーツ協会・広島市教育委員会・(公財)広島市スポーツ協会・中国新聞社
3. 主管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部
広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部・広島県バドミントン協会
4. 期 日 令和3年6月18日(金)・19日(土)・20日(日)
5. 会 場 広島県立総合体育館グリーンアリーナ 大アリーナ 小アリーナ
広島県広島市中区基町4-1 Tel 082-228-1111
6. 種 目 (1) 学校対抗戦 ア 各 県 男女とも3校3チーム
イ 開催県 男女とも4校4チーム
(2) 個人対抗戦 ア 各 県 男女とも4複4単
イ 開催県 男女とも4複8単
7. 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規則、並びに同公認審判員規定による。
8. 競技方法 (1) 学校対抗戦、個人戦ともにトーナメント方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
(2) 学校対抗戦は2複3単とし、試合順序は複1・複2・単1・単2・単3で実施する。ただし、単1出場者以外は、単と複とを兼ねて出場することができる。なお、運営上試合を並行することがある。
(3) 学校対抗戦は3マッチ先取とする。
(4) 監督・コーチ・マネージャーの変更は、大会事務局に所定の変更届出用紙で提出する。ただし、追加は認めない。これは監督会議終了までとする。
(5) 個人対抗戦は単複兼ねてよい。
(6) 個人戦での選手変更は認めない。
9. 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および令和3年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
10. 参加資格 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒で県高等学校体育連盟に加盟し、本大会への参加資格(出場権)を得た者及び全国大会の出場資格に準ずる。
(2) 選手・監督・コーチ・マネージャーは(公財)日本バドミントン協会に申込期限までに令和3年度会員登録を完了した者とする。
(3) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技で3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(7) 同一校でも、全日制課程・定時制課程・通信制課程および本校と分校の生徒による混成は認めない。
(8) 参加資格の特例 学校教育法第1条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選手権大会開催基準要項のとおりとする。
11. 編 成 (1) 学校対抗チームは、5名以上7名以内とする。ただし、1チームに監督1名を要する。また、コーチ1名・マネージャー1名を認める。また、5名を欠いた場合はチームとして認めない。
(2) マネージャーは、当該校の職員または生徒とする。
(3) 個人対抗戦の監督は1名とする。また複の編成は同一校選手とする。
12. 監督・コーチ (1) 校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
13. 参加申込 所定の申込用紙に記入捺印の上、各校で郵送とE-mailにより申し込むこと。
(1) 学校対抗戦参加申込書・個人対抗戦参加申込書・宿泊申込書…各1部と電子データ
(2) 送付先 〒737-0814 広島県呉市山手一丁目5番1号

(3) 締切日 令和3年 6月 8日 (火) 必着

予選が締切日以降にある場合は、予選終了後速やかにE-mail で連絡すること。

(4) その他 各県委員長は、当該県の「参加校一覧」「大会調査」をE-mail で別に至急送付すること。

14. 参 加 費 (1) 各県高体連専門部分担金 参加県 20,000円

(2) 参加料 (ア)学校対抗戦1チーム 25,000円

(イ)個人対抗戦(単複重複しても)1人 2,500円

(3) 納入方法

ア 参加申込と同様に、参加申込締め切り期日までに下記の口座宛に振り込むこと。

イ 振込先

指定銀行	広島銀行 海田東支店 (店番088)
口座番号	普通 3081260
口座名義	広島県高体連バドミントン部 会計 古澤 謙吾

15. 組 合 せ 中国高体連バドミントン専門部と競技役員長もしくは競技審判部長の指示の下、厳正に執り行う。

16. 表 彰 学校対抗戦・個人対抗戦とも1位～3位までに賞状を、また、各種目優勝校(者)に持ち回りの優勝杯を授与する。なお、前年度優勝校(者)は、優勝杯を持参のこと。

17. 日 程 6月18日 (金) 選手練習 10:00～11:30 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

委員長会議 10:00～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ 本部室2

監督会議 11:00～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ 中会議室

開会式 11:50～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

競技開始 12:30～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

6月19日 (土) 表彰式 8:50～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

競技開始 9:00～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

6月20日 (日) 競技開始 9:00～ 広島県立総合体育館グリーンアリーナ

18. 宿 泊 (1) 宿泊については、別紙宿泊要項を参照のこと。

19. 連絡事項 (1) 服装

ア 色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合はゼッケンをつけてもらう場合もある。ウェアの表示については、一部(公財)全国高体連バドミントン専門部独自の申し合わせ事項を加える。文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。【上段:学校名(やや大きく)、下段:県名、文字の大きさは上段、下段ともに6～10cm】

(例)	学 校 名 県 名 (氏名)	ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦20cm・横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒い色または濃紺色とする。また、県名の代わりに氏名でもよい。)

(2) 引率責任者は、選手の全ての行動に責任を負うものとする。

(3) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以降の責任は負わない。

20. 備 考 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。